

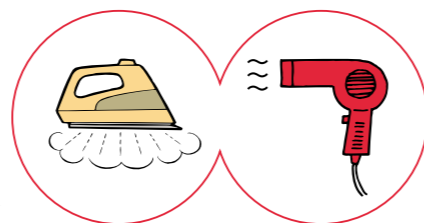


1 こんな時どうする?

こんな時どうする?

グラッ! 地震

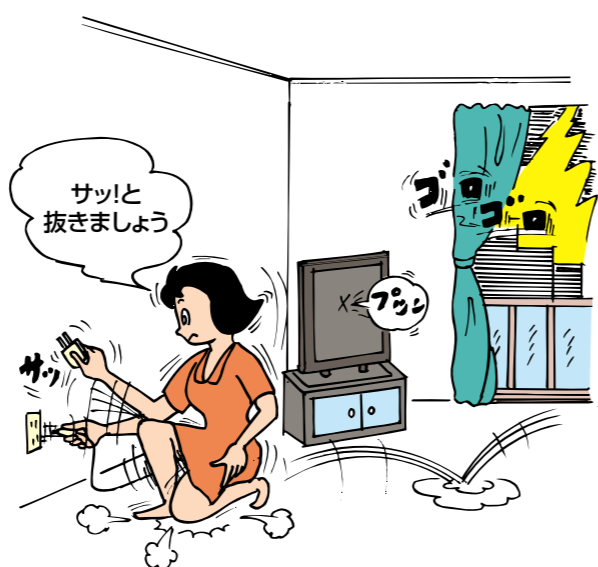
地震のとき怖いのは火災。特にアイロン、ドライヤー、ファンヒーターなどの熱を出す機器を使っているときは、ブレーカーを切るかプラグをコンセントから抜きましょう。



こんな時どうする?

雷が なったら!

落雷による影響で、家電製品が壊れたり、火災が発生することがあります。雷が鳴ったら、プラグはコンセントから抜くようにしましょう。



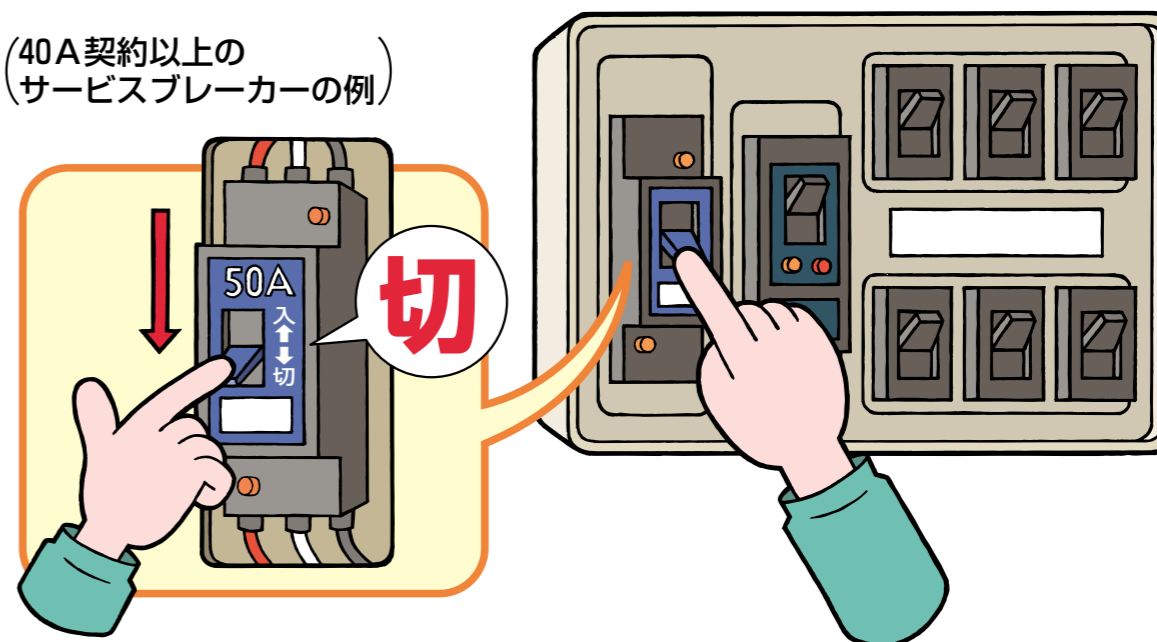
2 避難するときのポイント

◆避難するときはサービスブレーカーを切って

地震や台風などで停電になっても電力会社の送電設備に異常が無ければ、再び電気は送られてきます。

避難するときは電気の消し忘れなどによる事故を防ぐために、分電盤のサービスブレーカーを切ってから避難してください。

(40A契約以上のサービスブレーカーの例)



3 その他

◆切れた電線には絶対触らない!

垂れ下がった電線に触ると感電する恐れがあります。切れた電線には絶対に触らないでください。

また、樹木や看板、アンテナなどに電線が触れている場合も危険です。見つけた時には近づかないで、すぐ、お近くの電力会社にご連絡ください。

